2019年度　天皇杯・皇后杯　全日本バレーボール選手権大会

佐賀県ラウンド　開催要項

	主　催	公益財団法人日本バレーボール協会
	共　催	一般社団法人日本バレーボールリーグ機構・唐津市バレーボール協会
	主　管	佐賀県バレーボール協会
	協　賛	全日本空輸株式会社、久光製薬株式会社、日清製粉グループ、丸大食品株式会社 日本生命保険相互会社、野村ホールディングス株式会社、アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社
1	開催趣旨	本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
2	開催期間	2019年　7月　13日（土）～　14日（日）
3	会　場	・県立唐津工業高等学校体育館　（男子　13・14日） ・北波多社会体育館　（男子　13日のみ） ・県立唐津南高等学校体育館　（女子　13・14日） ・県立唐津西高等学校体育館　（女子　13日のみ）
4	参加資格	・2019年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上の佐賀県内のチームであること。 ・1登録チームから複数のチームが参加することも認める。（例：〇〇高校Aチーム・〇〇高校Bチーム）
5	競技規則	2019年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。 ネットの高さ　男子（2．43m）　女子（2．24m）
6	競技方法	原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 また、各会場の開館時間は 8：30 とする。 ※男女優勝チーム 男子9月22日（日）～ 23 日（月祝）鹿児島県いちき串木野市（いちき串木野総合体育館） 女子9月22日（日）鹿児島県鹿屋市（串良平和アリーナ）で開催される 九州ブロックラウンドへ出場する資格を得る。
7	使用球	天皇杯・皇后杯大会オリジナル球を男女4球ずつ実行委員会から支給し準決勝・決勝より使用する。 男子：モルテン製（V5M5000）／女子：ミカサ製（MVA300） ※上記以外は通常のモルテン・ミカサボールを使用する。
8	チーム構成	チームは部長、監督、コーチ、マネージャー各1名、（チームスタッフ）、選手14名とする。但し、選手は18名まで申し込む事ができ、試合毎に選手14名をエントリーすることができる。（但し、13・14名エントリーする場合、リベロを2名登録しなければならない。） 申込み後の選手変更は競技者番号を含めて認められない。 尚、各試合の構成メンバー票提出は、第1試合のチームは試合開始時間の30分前までに、第2試合以降のチームは前試合の1セット目終了までに各会場の競技委員席に提出する。 **原則、監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認コーチ1・2・3・4のいずれかの有資格者で有ること。**
9	参加申込	【申込先】〒847-0832　佐賀県唐津市石志3072　TEL0955-78-1155 唐津工業高等学校内　藤武　矢　気付 《添付書類》参加申込書
10	参加料	3，000円（1チーム）　代表者会議（組み合わせ抽選会）に持参してください。
11	締切期日	2019年　6月　19日（水）　までに申し込むこと。
12	代表者会議	(1)日　時　2019年　6月　22日（土）　16時00分より (2)会　場　龍谷高等学校（多目的教室） ※抽選会も行いますので各チーム必ず1名参加のこと。 尚、会議に参加できない場合は、県協会役員で抽選を行いますので下記まで連絡下さい。 唐津工業高等学校　藤武　矢　080-3223-0227 メールアドレス　totake-naoya@mail.saga-ed.jp